

ネイチャーセンターだより



春国岱・風蓮湖 生きもの図鑑

コマドリ

英名：Japanese Robin 学名：Erithacus akahige



スズメと同じくらいの大きさの小鳥で、根室に繁殖のために渡ってくる夏鳥です。

頭から胸と背中側がオレンジ色をしていて、オスの胸には黒い帯状の模様があります。「ヒンカララ・・・」というさえずりが、馬のいななきに似ていることから「駒鳥（コマドリ）」という名前がつけました。

川沿いのじめじめした薄暗い森を好み、地面でミミズやクモを捕まえて食べます。

ネイチャーセンター日記

5月末のある日、ネイチャーセンター横の自然学習林を遊所の子どもたちといっしょに歩きました。ヒガラやゴジュウカラ、ウグイスなどのにぎやかなさえずりを聞きながら、きよろきよろと初夏のお花を探していると、「あった、あったよ!」と、子どもたちの声がありました。見てみると、水辺に小さな黄色いエンコウソウの花が咲いていました。ほかにも、白い花のオオバナノエンレイソウや濃いピンク色のエゾオオサクラソウなど、森は初夏の花できれいに彩られていました。

これから続々と夏の花が咲いていきます。次は何色が森にそえられるのか、今からとても楽しみです。



～春国岱クイズ～

恋の季節を迎えたコマドリのオスたちは、お嫁さん探しに一生懸命。メスの心を射止めるために、オスは何をするのかな？

- A：プレゼントをわたす
- B：ダンスをみせる
- C：巣を作ってあげる



ヒント：

ぼくのきれいな尾羽を女の子に見せてあげたいな。歌も得意だよ。

答えは来月号

(先月号の答え A)

ネイチャーセンターからのお知らせ

春の森で小鳥に会おう！

5月29日の土曜日、早朝バードウォッチング「春の森で小鳥に会おう！」を開催しました。前日まで悪天候で、当日も雨が心配でしたが、外に出る頃には曇っていた空もすっきりと晴れ、気持ちの良いバードウォッチング日和となりました。

観察会には4名の方が参加し、春国岱のヒバリコースからアカエゾマツコースを、鳥を探しながらゆっくりと散策しました。この時期は、子育てのために渡ってきたノビタキやオオジュリンなどの夏鳥やオーストラリアからシベリアまでの長旅の途中羽を休めに立ち寄るシギやチドリの仲間たちなど、さまざまな種類の鳥たちを観察することができます。今回は潮の条件も良く、ヒバリコースの木道に面する干潟でキョウジョシギやトウネン、ハマシギの群れが観察できたほか、ミヤコドリを4羽見つけることができました。また、姿を見ることはできませんでしたが、アカエゾマツコース沿いの森で、ルリビタキやミソサザイなど、小鳥たちの美しいさえずりをじっくり楽しむことができました。声だけ確認した種類も含めると、この日は全部で26種類の野鳥を見つけることができました。

今の時期、小鳥たちは子育ての真っ最中です。親鳥はとても神経質になっていますので、観察の際はあまり近寄らず遠くからそっと見てあげてください。



ボランティアの活動

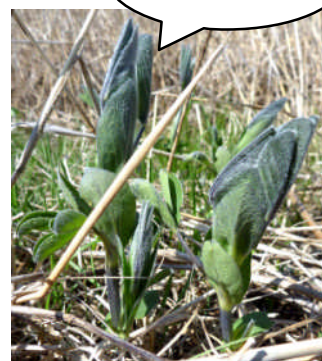
自然情報収集調査

ネイチャーセンターでは、毎月1回、ボランティアのみなさんと春国岱を歩いて、その時々自然の様子を調べる調査を行っています。

5月はレンジャーとボランティア2名、飛び入り参加のジュニアレンジャー1名を加えた4名で春国岱を歩きました。干潟でエサを探すタンチョウのつがいやタヒバリのほか、草原ではハマハタザオやセンダイハギの出芽を確認することができました。

この調査で収集した情報は、ホームページやネイチャーセンターの展示などに活用しています。

センダイハギ



フィールドボランティア募集中！！

風蓮湖・春国岱で活動しませんか？

春国岱では、野鳥や自然の調査や観察会などを行うボランティアスタッフを募集しています。いつからでも、経験がなくても始められますので、気軽にお問合せください。



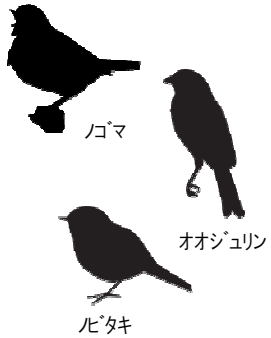
対象：高校生以上

保険料：300円（年間）が必要となります。

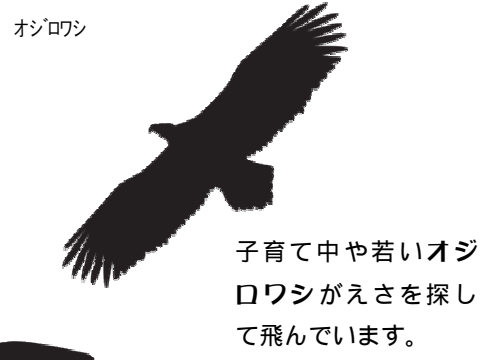
【お問合せ】電話 0153-25-3047



自然観察路周辺の自然情報 * 6月 *



夏鳥が勢ぞろいします。オオジュリンやノビタキ、ノゴマ、シマセンニユウ、マキノセンニユウ、コヨシキリなどが、にぎやかに鳴きます。オスはヨシの茎やハマナスの枝先など、目立つところでさえずるので、注目です！



子育て中や若いオジロワシがえさを探して飛んでいます。



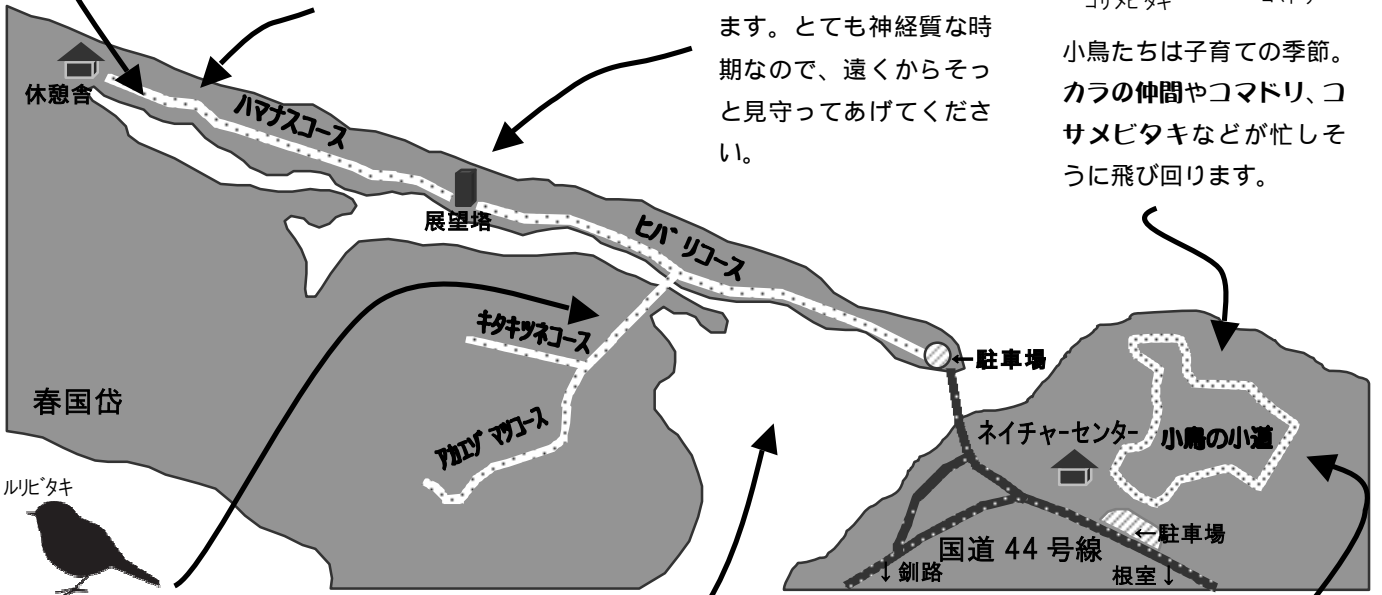
第一砂丘の草原に彩りが増していきます。センダイハギやハマエンドウ、ウミミドリ、ヤナギトラノオなどが花を咲かせ、草原は一面の花畑になります。



ヒナをつれて歩いている姿が見られるようになります。とても神経質な時期なので、遠くからそっと見守ってあげてください。



小鳥たちは子育ての季節。カラの仲間やコマドリ、コサメビタキなどが忙しそうに飛び回ります。



春国岱のアカエゾマツコース周辺の針葉樹林で見られる青い小鳥です。耳を澄ませば、オスの美しいさえずりも。



子育てを終えたアオサギたちがエサを求めて風蓮湖に集まってきます。湖面でじっとエサを狙う姿や、岸辺でのんびりと羽を乾かす姿が見られます。



ヒオウギアヤメやオドリコソウ、ハクサンチドリなど、夏の花が次々と咲きます。



子キツネたちはわんぱく盛り。巣の外に出て遊び始めます。

おたまじゃくしからカエルになります。小さなエゾアカガエルが観察路のあちこちを歩いています。



イベント・展示情報

★草原の鳥観察会～草原の鳥を調べよう～
ノビタキやノゴマなど、春国岱の草原にくらす鳥たちを観察します。どんな鳥がどのくらい草原を利用しているのか、調べてみます。

日時：6月19日(土)
8:00～12:00 *雨天中止

対象：中学生以上

定員：15名(先着順)

集合場所：根室市春国岱原生野鳥公園
ネイチャーセンター1階

持ち物：外を歩ける服装、長靴、帽子、飲み物、筆記用具、虫除け、あれば
双眼鏡

参加費：保険代100円

申込み：6月15日までに電話にて受付

★フィールドボランティア募集
～セイヨウオオマルハナバチバスターズ～

野鳥や自然の調査や観察会などを行うフィールドボランティア。外来種であるセイヨウオオマルハナバチの防除活動に協力していただける方や自然に関わるボランティア活動に興味のある方はぜひご参加ください。

日時：6月27日(日)13:30～15:30

対象：中学生以上

定員：20名(先着順)

集合場所：未定

持ち物：外を歩ける服装、虫除け、あれば捕虫網、空のペットボトル

参加費：保険代100円

申込み：6月24日までに電話にて受付

根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター 2010年度 行事予定表

開催日時	行事名
7月	フィールド講座① 春国岱の草原の鳥を知ろう!(仮)
7月17日(土) 9:00～13:30	春国岱ぶらっと観察会
8月8日(土) 9:00～12:00	海辺の生き物観察会
10月 予定	フィールド講座② 風蓮湖・春国岱ラムサール条約登録5周年記念(仮)
10月31日(日) 9:00～15:30	風蓮湖の魅力を探るバスツアー
1月30日(日) 8:00～10:30	ワシワシウォッチング①
2月	ワシワシウォッチング②

※日程等、今後変更になることもございます。詳細はホームページまたは直接お問合せください。

～メール配信のお願い～

ネイチャーセンターだよりをメール(PDF形式)で配信しています。経費削減のためご変更いただける方は、下記メールアドレスまで、ご自身のメールアドレスをお知らせ下さい。ご協力をお願いいたします。
連絡先：nemu_nc@marimo.or.jp
※ネイチャーセンターだよりは、ホームページ上でもご覧いただけます。

根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター

- 住所■ 〒086-0074 北海道根室市東梅103番地
- 電話■ 0153-25-3047 ■FAX■ 0153-25-8570
- HP■ http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html
- メール■ nemu_nc@marimo.or.jp
- 6月の開館時間■ 9:00～17:00
- 6月の休館日■ 2, 9, 16, 23, 30